

第 1133 回経営委員会議案

(議決事項)

平成 23 年 1 月 11 日

平成 23 年度国際放送（テレビジョン・ラジオ）の
放送番組編集の基本計画について

平成 23 年度の国際放送番組の編集については、別冊のとおり基本計画を策定したので、定款第 13 条第 1 項第 1 号クの規定により議決を得たい。

(別冊)

平成23年度
国際放送(テレビジョン・ラジオ)の
放送番組編集の基本計画

平成23年1月11日

国際放送局

目次

編集の基本方針	1
編集の重点事項と各波の編集方針	2
1. テレビジョン国際放送	2
2. ラジオ国際放送	4
3. インターネット	5
(付表)	6

編集の基本方針

平成23年度の国際放送番組（テレビジョン・ラジオ）の編集にあたっては、NHKワールドTVの刷新から3年目を迎え、これまで進めてきた様々な取り組みを検証します。番組内容の充実と視聴者本位の編成を追求し、世界の視聴者から信頼される国際放送としての基盤を固めます。

外国人向けテレビ国際放送（NHKワールドTV）では、各地で実施してきた視聴実態調査等の蓄積をもとに、視聴者のニーズに応える番組を制作・編成します。

ニュースは、国内外に広がる取材網から最新の情報を伝えるとともに、世界の視聴者から「欧米メディアとは異なる視点」、「公正・公平で客観的な内容」と評価される、独自の報道や解説をさらに充実させます。

番組では、日本やアジアの政治・経済から伝統文化、最新の科学技術や流行まで、幅広い情報を多角的に伝えます。視聴者からの反響を詳細に分析し、既存番組をリニューアルしつつ、ターゲットをより明確にした番組の新規開発に取り組みます。

また、受信可能地域の拡大を進め、エリアごとの好適視聴時間をふまえたきめ細かな編成を行い、NHKワールドTVの定着を図ります。

邦人向けテレビ国際放送は、NHKワールドプレミアムのサービスを通じて、最新のニュースを中心に様々な番組を放送するとともに、各地の視聴者にとってより見やすい編成を目指します。また緊急時には在外邦人・日本人旅行者にとっての貴重なライフラインとして、正確で役立つ情報を迅速に提供します。

外国人向けラジオ国際放送は、短波をはじめ、衛星ラジオや中波・FM波による再送信など多様な手段でニュースや番組を伝え、日本文化の理解促進に貢献します。邦人向けラジオ国際放送では、日本国内の最新ニュースや話題を全世界に届けます。

インターネットでは、利用者が急速に拡大している高機能携帯情報端末や、動画配信サイトへの独自サービスの提供をより一層充実させます。テレビ英語番組のストリーミングの拡充や、新たな言語によるニュースの映像サービスの開発に努めます。

NHKの国際放送は、多彩なラインナップのニュース・番組を通じ、日本やアジアの“今”を伝えることで、国際的な相互理解を促し、異なる国や文化を結ぶ“架け橋”として、視聴者の期待と信頼に応えます。

編集の重点事項と各波の編集方針

1. [テレビジョン国際放送]

【外国人向けサービス】

○日本とアジアの“今”を伝える英語ニュース

NHKワールドTVの顔として定着した24時間毎正時の「NEWSLINE」をさらに充実させ、客観的で信頼できる日本とアジアの最新情報を世界の視聴者に届けます。

- ・ これまでの北京、香港、バンコク、ソウルに加え、アジア経済の中心地の1つ、シンガポールにNHKワールドTVの取材拠点を整備、現地発ならではの機動力を生かし、最新の動きをいち早く伝えます。
- ・ 新しいデータベースシステムの運用を始め、国際放送局がこれまでに蓄積してきた映像素材を活用して、ニュースの背景や影響をさらに掘り下げます。

○世界各地の視聴者の関心にきめ細かく応える英語番組

世界各地で行っている視聴実態調査の結果を踏まえた番組の開発・編成に努めるとともに、既存番組のリニューアルにも積極的に取り組み、より魅力的なラインナップを実現します。

- ・ 急速に発展するアジア各国の現状を描くドキュメンタリーや、日本文化をテーマに国際的に活躍する著名人と語るトーク番組など、より多くの人々の関心に応える新たなジャンルの番組を新設します。
- ・ 若年層をターゲットにした企画を開発番組枠で積極的に編成し、視聴者の反響を分析しながら定着を図ります。
- ・ 地域放送局が制作した日本の自然や人々の営みを見つめる番組や、一般放送事業者の優れた作品を英語化し、世界に向けて発信します。

◇テレビジョン国際放送番組の放送時間と部門別編成比率

〔放送時間〕 *世界全域……………1日23時間程度が基本

〔部門別編成比率〕 定時放送において、報道番組60%以上、インフォメーション番組と合わせて90%以上を編成します。

【邦人向けサービス】

○国内と同時に伝える最新のニュース・情報番組

日本国内で放送される主要ニュースや情報番組を中心に、週末には家族で楽しめる娯楽番組も編成、あわせて1日およそ5時間放送し、“日本の今”をリアルタイムで伝えます。

○“安心”を支える情報

海外で暮らす日本人や旅行者の重要なライフラインとして、内外で起きた大規模な地震、津波などの自然災害や、事件・事故などの緊急事態発生時には速やかにニュースを特設するなど、的確で迅速な情報の提供に努めます。

◇テレビジョン国際放送番組の放送時間と部門別編成比率

〔放送時間〕 *世界全域……………1日およそ5時間

*北米・欧州地域等では地域衛星を使用して、各1日およそ5時間の放送を実施。

〔部門別編成比率〕 定時放送において、報道番組60%以上、インフォメーション番組と合わせて90%以上。娯楽番組を若干編成します。

2. ラジオ国際放送

【外国人向けサービス】

○ニュース・番組のさらなる充実

ニュースは解説や独自取材を充実させ、よりわかりやすく伝えます。

また、週末の情報番組を刷新し、聴取者との双方向性を高めるとともに、より幅広い文化情報を発信するなど内容の充実を図ります。

○多様な放送サービスの推進

聴取者の要望に応え、より聴きやすい時間帯への放送時間の移設や、放送枠の増設を行います。また、衛星ラジオや中波、FM波を利用しての多様な放送サービスをさらに推進し、聴取者層の拡大につなげます。

◇ラジオ国際放送番組の放送時間と部門別編成比率

〔放送時間〕（1日あたり）

*17言語・合計……………32時間20分

（短波26時間20分、衛星ラジオ2時間30分、中波・FM3時間30分）

〔部門別編成比率〕

定時放送において、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上を編成します。

【邦人向けサービス】

○最新のニュース・情報番組の提供

国内の主要ニュース、時事番組、スポーツ中継、音楽番組、ラジオドラマなどの番組を国内と同時に放送し、日本の多彩な情報を伝えます。

◇ラジオ国際放送番組の放送時間と部門別編成比率

〔放送時間〕（1日あたり）

*日本語……………24時間

（短波20時間、衛星ラジオ4時間）

〔部門別編成比率〕

定時放送において、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上、娯楽番組を若干編成します。

3. インターネット

○デジタルコンテンツとサービスのさらなる充実

インターネットでは、ニュースや番組のストリーミング配信をさらに充実させるとともに、高機能携帯端末向けでの実績をふまえた、コンテンツやサービスの開発に努め、利便性をより一層高めます。

- ・ ライブストリーミングでは、国際放送局独自制作の英語ニュースや番組に加え、より多くの番組の配信に努めます。
- ・ テレビとインターネットとのコンテンツ融合をはじめ、一部の独自番組のクリップ化によるオンデマンドなど、新しいメディアへの配信を積極的に試行し、接触者数の増加を図ります。
- ・ ラジオでは音声ファイルをネット上で配信するポッドキャストや放送と同時に番組を聴取できるストリーミングの充実に加え、携帯電話によるインターネット利用が進む地域へのサービスの検討や、聴取者同士を結びつけ番組を核とした交流を可能にするソーシャルメディアへの展開など、新たなサービスの可能性を探ります。

(付表)

<短波放送>

使用言語	放送地域	放送時間
日本語	欧州、北米、ハワイを除く 14地域	20時間
英語	欧州、北米、ハワイ、アフリカ アジア大陸(南部)、東南アジア フィリピン・インドネシア、南西アジア 豪州・ニュージーランド	26時間20分
中国語	アジア大陸(北部)(中部)(南部) 東アジア、朝鮮、東南アジア フィリピン・インドネシア	
朝鮮語	アジア大陸(北部)(中部) 東アジア、朝鮮	
ロシア語	欧州、極東ロシア アジア大陸(北部)(中部) 東アジア、朝鮮	
インドネシア語	アジア大陸(南部) 東南アジア フィリピン・インドネシア	
タイ語		
ベトナム語		
ビルマ語		
ベンガル語	南西アジア	
ヒンディー語		
ウルドゥー語		
フランス語		
ペルシャ語	中東・北アフリカ	
アラビア語		
スワヒリ語	アフリカ	
スペイン語	中米、南米	
ポルトガル語	南米	
18言語	17地域	46時間20分

<衛星ラジオ放送>

使用言語	放送地域	放送時間
日本語	全地域	4時間
英語・スワヒリ語・ ウルドゥー語・インドネシア語・タイ語・ ベンガル語・ヒンディー語・ ウルドゥー語・アラビア語・ スペイン語・ポルトガル語 ペルシャ語、フランス語	全地域	1時間30分
アラビア語・フランス語・ ペルシャ語・スワヒリ語	中東・北アフリカ・欧州	1時間00分
14言語		6時間30分

<中波・FM放送>

使用言語	放送地域	放送時間
ロシア語	欧州	3時間30分
アラビア語	中東・北アフリカ	
インドネシア語	東南アジア	
ベンガル語 ウルドゥー語 ヒンディー語	南西アジア	
ペルシャ語	中東・北アフリカ	
7言語	4地域	